

決算説明会

2021年3月期 第2四半期決算

2020年12月2日

株式会社 大真空 （証券コード：6962）

取締役副社長 飯塚 実

本日のご報告



2021年3月期 第2四半期業績報告



下期の見通し



下期から来期以降の取り組み

トピックス



前年同期で黒字化



Arkh.4GとArkh.5Gを開発



リスクを回避する棚卸政策



第2四半期末配当：10円

第2四半期累計 業績報告

增收増益
黒字転換

単位：百万円

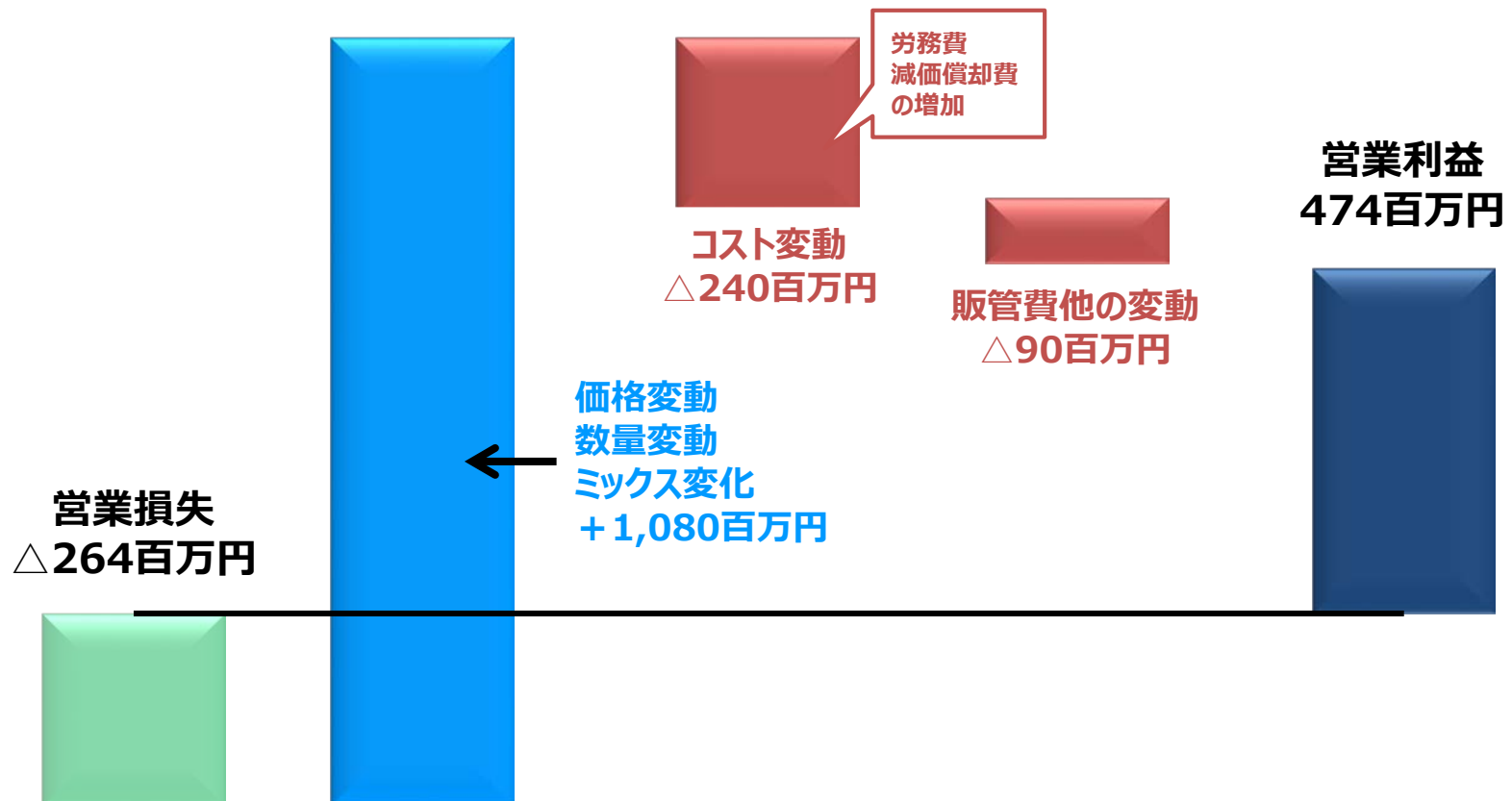
	2020年3月期	2021年3月期	前年同期比	
	第2四半期	第2四半期	増減	増減率
売上高	14,449	14,463	+14 ↑	+0.1%
営業利益	△ 264	474	+738 ↑	-
経常利益	△ 452	433	+885 ↑	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△ 615	105	+720 ↑	-
USD平均レート（円）	108.60円	106.93円	△ 1.67 ↓	-

営業利益 増減分析(前年同期比)

2020年3月期
第2四半期

+738百万円

2021年3月期
第2四半期



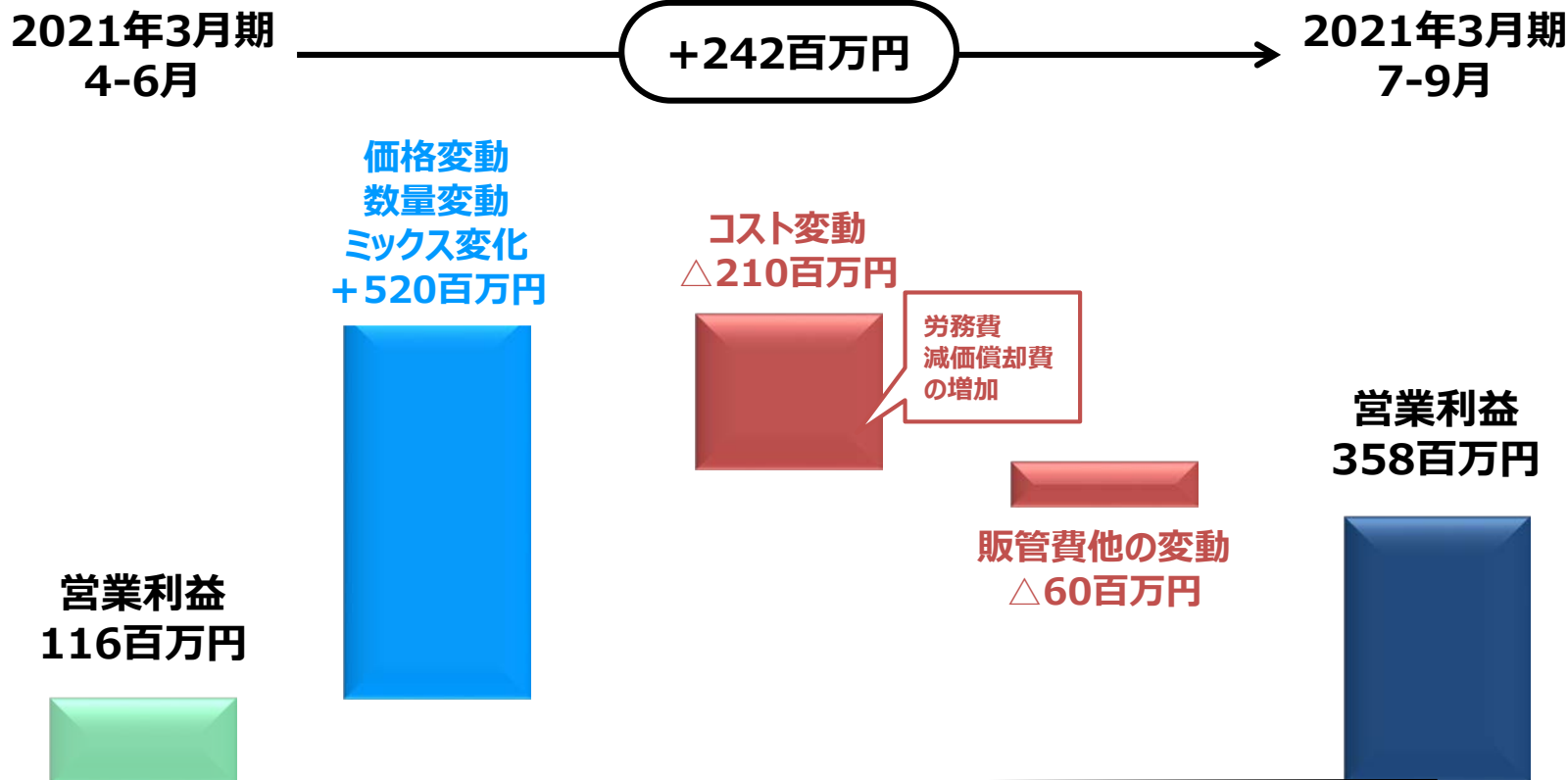
四半期 業績報告

增收增益

単位：百万円

	2021年3月期	2021年3月期	直前四半期比	
	4-6月	7-9月	増減	増減率
売上高	6,538	7,925	+1,387 ↑	+21.2%
営業利益	116	358	+242 ↑	+208.6%
経常利益	0	433	+433 ↑	大幅増
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△ 152	257	+409 ↑	-
USD平均レート（円）	107.63円	106.23円	△ 1.40 ↓	-

営業利益 増減分析(直前四半期比)



用途別販売実績（前年同期比）

通信

構成比 42%（前年同期比+3%）



2020年3月期 上半期 2021年3月期 上半期



車載

構成比 21%（前年同期比△24%）



2020年3月期 上半期 2021年3月期 上半期



民生

構成比 24%（前年同期比+26%）



2020年3月期 上半期 2021年3月期 上半期



産業

構成比 11%（前年同期比+7%）



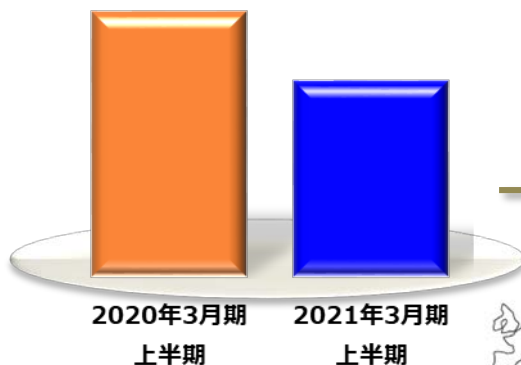
2020年3月期 上半期 2021年3月期 上半期



地域別販売実績（前年同期比）

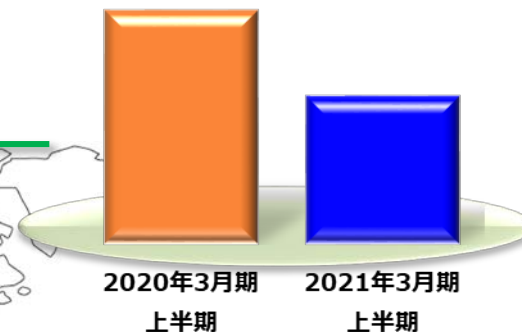
欧州

構成比 7%（前年同期比△26%）



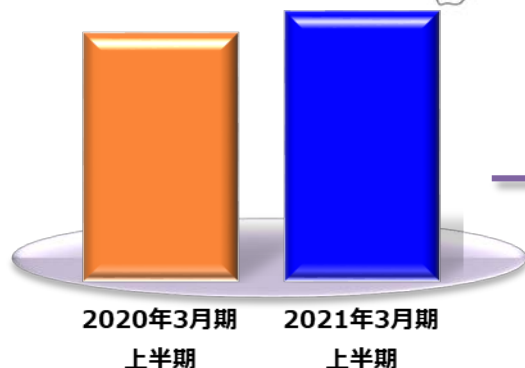
北米

構成比 3%（前年同期比△37%）



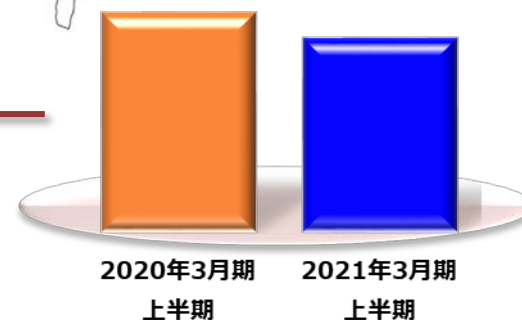
アジア

構成比 78%（前年同期比+8%）



日本

構成比 12%（前年同期比△12%）



設備投資／減価償却費／研究開発費

前年同期比

	2020年3月期 第2四半期	2021年3月期 第2四半期	単位：百万円 増減
設備投資	1,953	2,153	+200 ↑
減価償却費	1,238	1,374	+136 ↑
研究開発費	933	1,030	+97 ↑

主な設備投資

超小型水晶振動子増産設備
フォトリソ製造設備

主な研究開発

次世代高周波水晶デバイス
Arkシリーズ
大型水晶原石
フォトリソウエハの大判化

直前四半期比

	2021年3月期 4-6月	2021年3月期 7-9月	増減
設備投資	947	1,206	+259 ↑
減価償却費	663	711	+48 ↑
研究開発費	510	520	+10 ↑

通期業績予想

単位：百万円

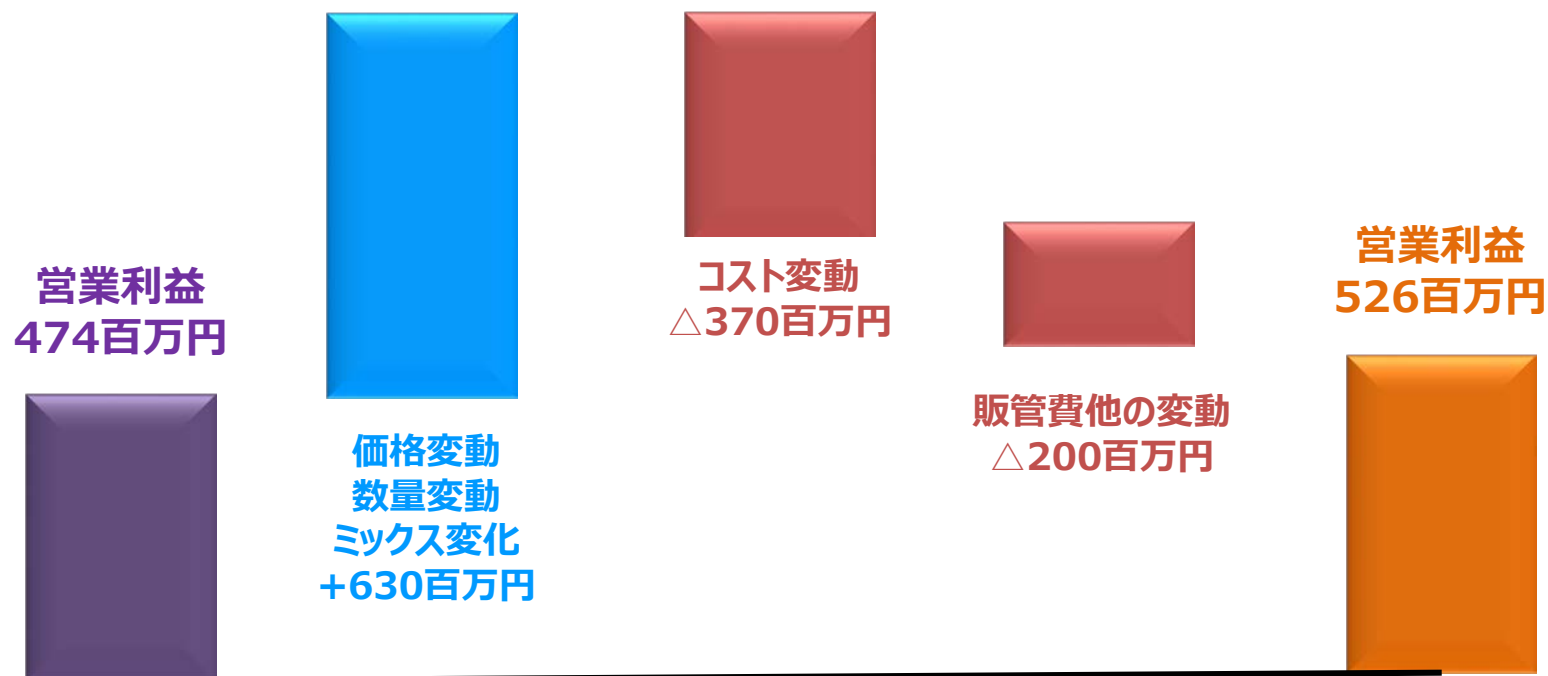
	2020年3月期	2021年3月期		
	通期	上期実績	下期予想	通期予想
売上高	29,881	14,463	15,537	30,000
営業利益	277	474	526	1,000
経常利益	344	433	467	900
親会社株主に帰属する 当期純利益	276	105	195	300

USD平均レート（円）	108.70円	106.93円	105.00円
-------------	---------	---------	---------

設備投資	4,047	2,153	2,147	4,300
減価償却費	2,582	1,374	1,726	3,100
研究開発費	1,907	1,030	970	2,000

営業利益 増減予想 (上期実績対下期予想)

2021年3月期 上期実績 $\xrightarrow{+52\text{百万円}}$ 2021年3月期 下期予想



下期のマーケット見通し

通信 ↗

5Gスマホ端末向け
76.8MHzやWi-Fi6向け
96MHzなどの
小型／高周波の水晶振動子
が増加

フォトリソ技術必須

構成比 42%	構成比 42%
2021年3月期 上期実績	2021年3月期 下期予想

車載 ↗

コロナ禍以前の水準近くまで
回復、中でもADAS関連は
増加傾向で推移

構成比 21%	構成比 24%
2021年3月期 上期実績	2021年3月期 下期予想

民生 →

テレワーク需要はピーク
アウト感があるが
クリスマス商戦が加わり、
上期実績と同水準で推移






構成比 24%	構成比 22%
2021年3月期 上期実績	2021年3月期 下期予想

産業 →

FA／ロボットなど動きに
地域差があるものの
上下で目立った変化はなく、
上期実績と同水準で推移

構成比 11%	構成比 10%
2021年3月期 上期実績	2021年3月期 下期予想

下期から来期以降の取り組み

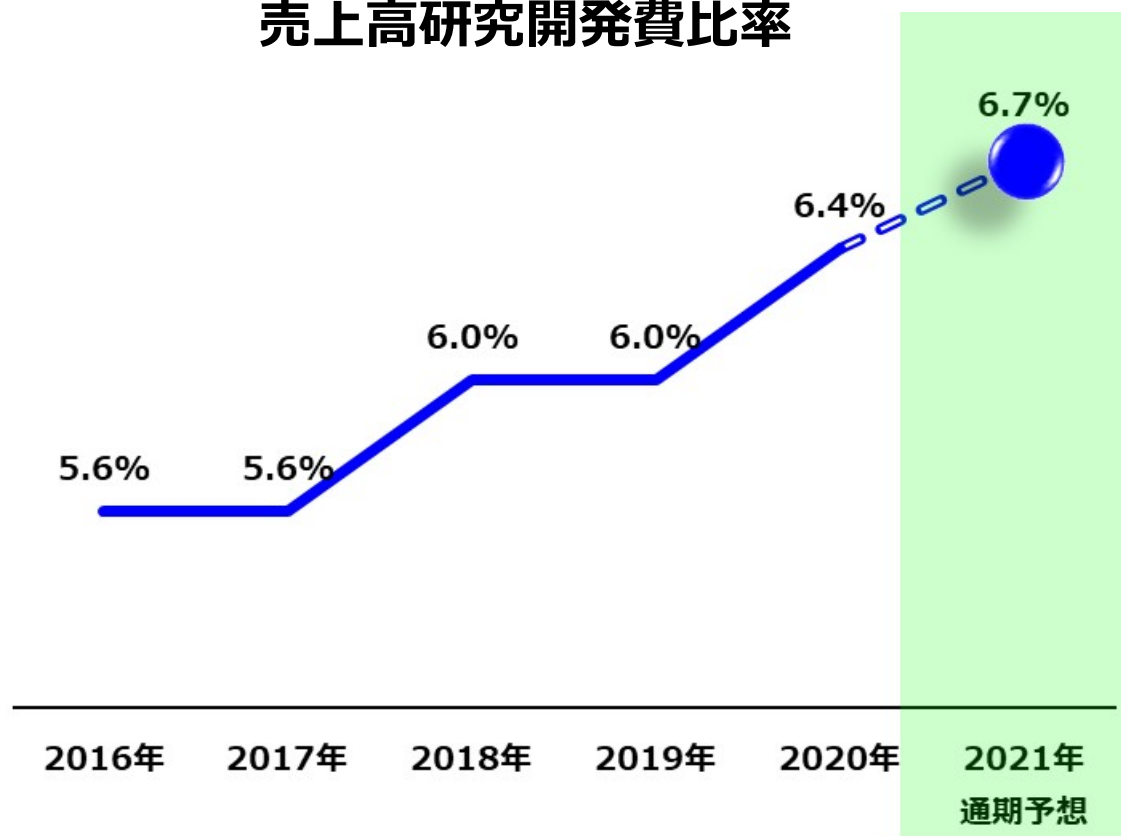
-  コストを追求した水晶振動子「Ark.4G」
-  大量供給可能なOCXO「Ark.5G」
-  小型／高周波への「フォトリソ」対応
-  車載向け「差動出力水晶発振器」
-  基地局向け低位相ノイズタイプの
「超高精度TCXO」と「高周波VCXO」

研究開発の成果

研究開発の主な成果

超小型高周波水晶デバイス
Ark系列
大型水晶原石
フォトリソウエハの大判化

売上高研究開発費比率



新製品 『Ark.4G』

Ark.4G 2020年5月発表
MHz帯水晶振動子

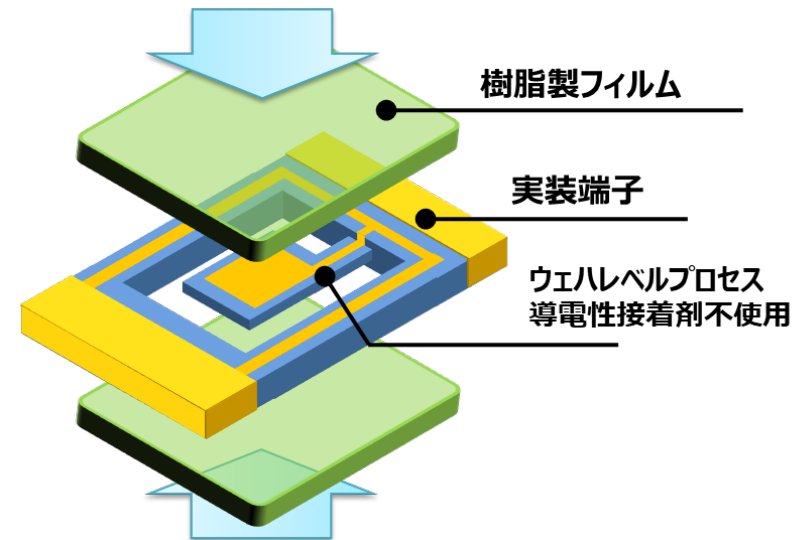
特長

- Ark.3Gの基本技術を踏襲
- 新パッケージング技術の採用
- 直材費を大幅に低減
- **世界最安水晶デバイスに照準**

ターゲット

- 近距離無線マーケット
- ストレージ機器（HDD／SSD）マーケット

サイズ 1.2×1.0mm 厚み 0.2mm



新製品 『Ark.5G』

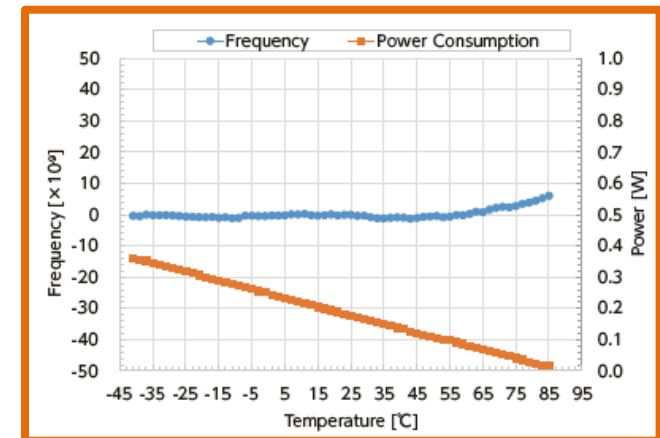
Ark.5G 2020年9月発表
水晶発振器 (OCXO)

特長

- Arkh.3Gをコア部に内蔵
- 低消費電力を実現
- OCXOで世界最小クラス 7×5mm
- 自動ラインで大量生産可能

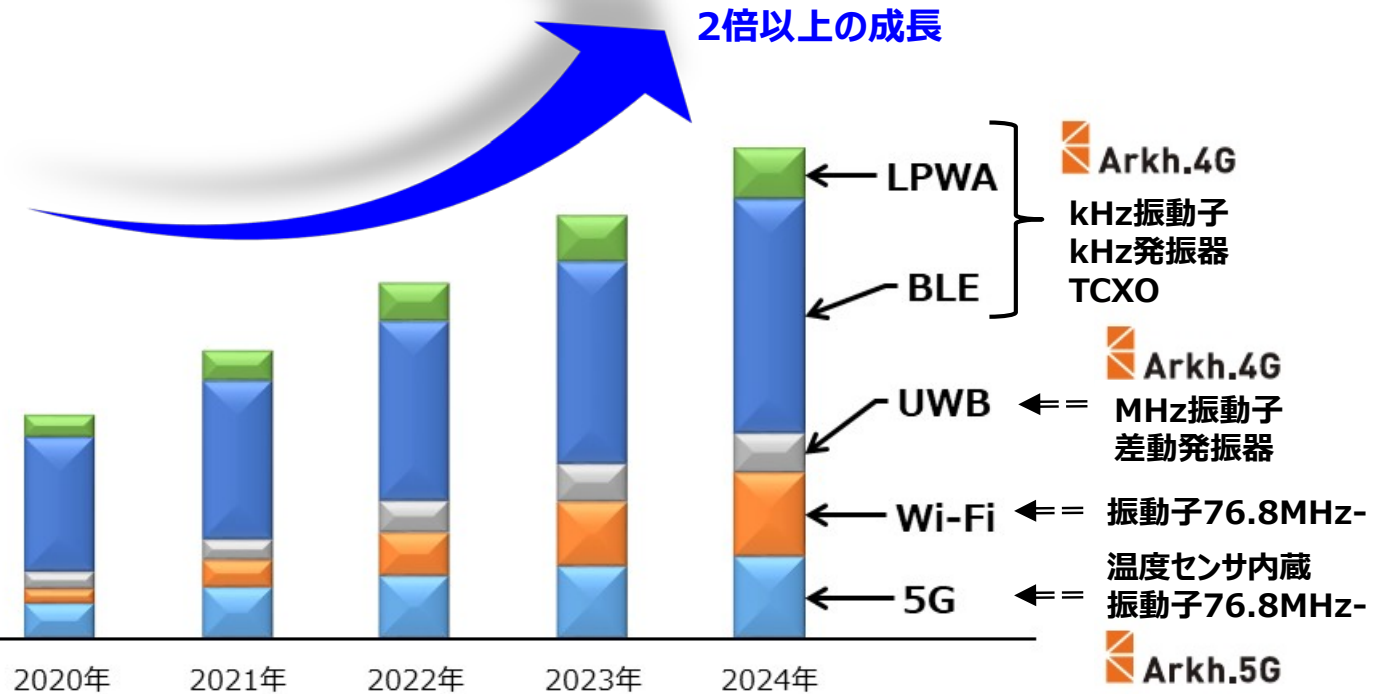
ターゲット

- 5G基地局マーケット



拡大する通信機能

あらゆるアプリケーションに通信機能が搭載



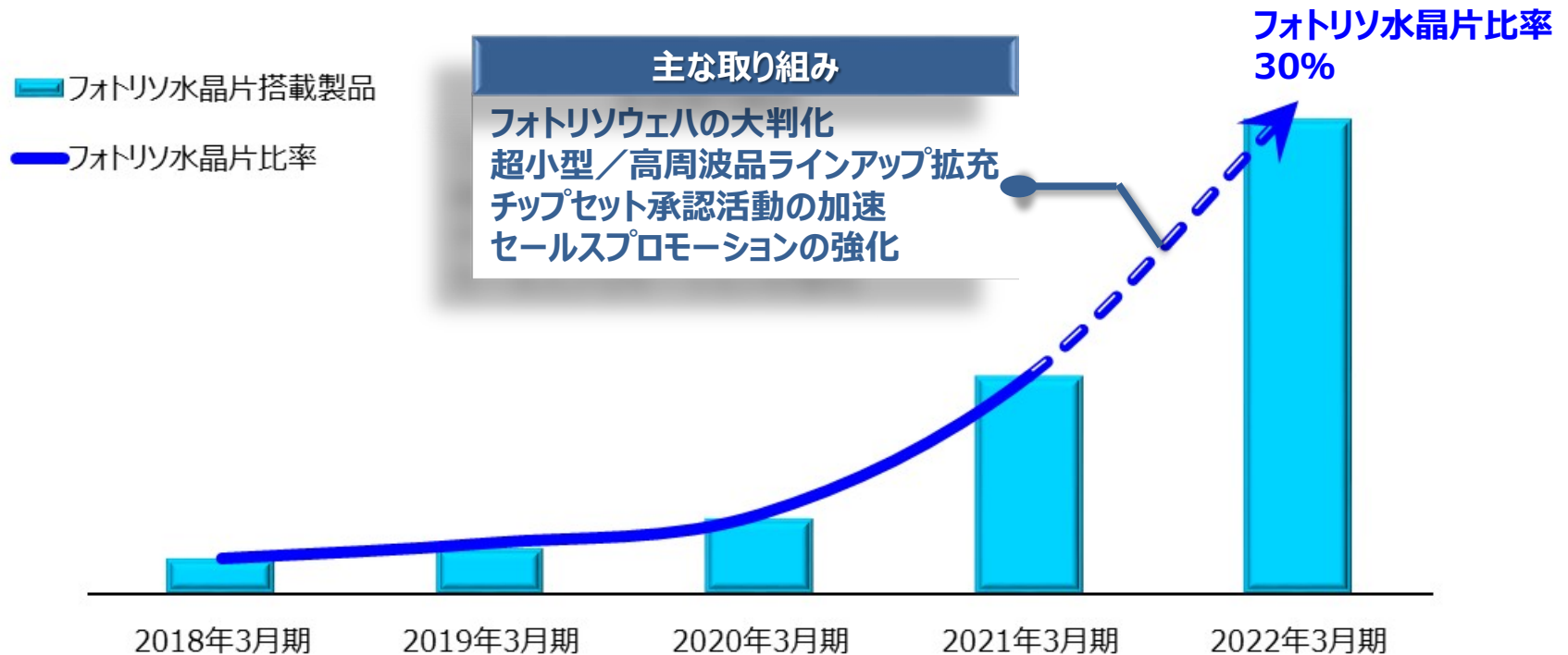
※富士カメラ、テクノシステムリサーチより、当社推定

フトリソタイプへの取り組み

通信機能を持つ市場の成長に伴い、水晶製品の需要も拡大

要求される仕様は、小型かつ高周波の製品

この仕様を満たすにはフトリソタイプの拡充が必須



※2021年3月期以降、当社予想

最後に



前年同期比で微増収ながらもミックス改善や価格是正効果により黒転



マーケットの垣根を越えた市場の拡大に備えフトリソ製品を拡充



「OCEAN+2戦略」で利益を創出しサステイナブル社会の実現に貢献

今期の業績などの予想につきましては、現時点で得られた情報に基づき算出していますが、不確定な要素を含んでおります。業況の変化などにより、業績予想とは違った結果になりうることをご承知おきください。